

サイエンスカフェ in さいわい《公開講座》

大災害にどう備えるべきか



# みんなでディスカッション!

## ～子どもたちの未来を守るために～



日頃から災害に対し活動している市民をパネラーとして招きます。パネラーの豊かな経験に基づいた語り合いの場に触れ、自らもディスカッションに参加してみませんか。

自己紹介は裏面に!

### ＜パネラー＞

- 中込正輝《川崎市木造住宅耐震改修登録業者》
- 杉野紀行《赤十字防災ボランティア》
- 野崎 保《防災地質コンサルタント》
- 池田恵子《幸日本語学級ボランティア》

### ＜ファシリテーター＞

- 中村高明《川崎市幸市民館館長》

日時：平成24年2月12日（日）13時～15時30分

場所：幸市民館大会議室

対象：関心のある方100名【先着順】

※当日直接来館にて受付可能。但し事前申込で定員に達した場合は当日受付を行いません。

受講料：無料

申込・問い合わせ：12月15日（木）10時から幸市民館に電話または来館にて。

主催：川崎市教育委員会

平成23年度 幸市民館 平和・人権学習（3）

## パネラー・ファシリテーター自己紹介

川崎市耐震改修登録業者  
中込正輝さん

川崎市で耐震改修業を始めて7年になります。制震工法を用いた改修工事や介護住宅・エコ住宅へのリフォームを主に行っています。東日本大震災が発生した後は、これまでの経験を活かし、地震と住まいの関係や防災について地域で話をしています。今回のディスカッションでは家屋の震災対策についてお話ししたいと思います。



赤十字防災ボランティア  
杉野紀行さん



阪神淡路地震を契機に、新潟中越地震や東日本大震災において、ボランティアセンターの運営や、物資配給、被災者救護などの活動をしてまいりました。幸区では赤十字奉仕団として各町内の防災訓練において三角巾や担架搬送などの技術指導、幸市民館では防災講座の一部を担当させて頂いております。今回は災害時の助け合いの大切さをお伝えできればと思います。

防災地質コンサルタント  
野崎保さん

私はダムや斜面災害の調査を専門とする地質技術者です。最近では地震災害の調査に携わることが多く、2008年に中国四川省で発生した地震では学会調査団の一員として災害調査を行いました。今回の講座には企画委員としても参加しています。ディスカッションでは自宅の地盤対策の重要性についてお伝えしたいと思います。



幸日本語学級ボランティア  
池田恵子さん



幸日本語学級のボランティアを17年しています。災害時や緊急時にも外国人市民に「やさしい日本語」で伝えられるように日頃より心がけています。災害に対する備えや避難所などの多言語情報も外国人市民に提供できるような試みも行っています。災害時に外国人市民はどのような気持ちでいるのか、今回はそのことについてお話ししたいと思います。

幸市民館 館長  
中村高明

社会教育の仕事を20年以上しています。市民館では「現代の貧困と格差」や「婚活の時代」という講座を実施しました。今回は災害をテーマに論点が明確になるようなディスカッションにしたいと思います。

